

メンテナンスについて

2. タイヤについての注意

タイヤについては、次の事項を必ず守ってください。
 お守りいただかないと、思わぬ事故や重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。



2 タイヤについての注意

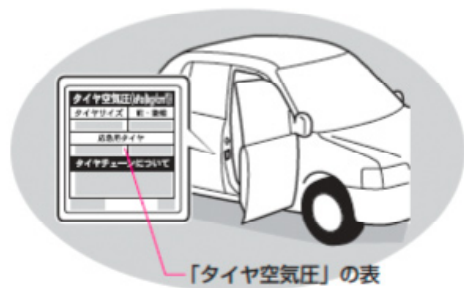
① 日常点検として、必ずタイヤの点検を行ってください。

- タイヤの点検は、法律で義務付けられています。
 - タイヤは以下の点について点検してください。
 - ・ タイヤの空気圧
 - ・ タイヤの亀裂・損傷の有無
 - ・ タイヤの溝の深さ
 - ・ タイヤの異常な摩耗（極端にタイヤの片側のみが摩耗している・摩耗程度が他のタイヤと著しく異なるなど）
- タイヤの点検方法は、「メンテナンスノート」をお読みください。

法律

指定空気圧

② タイヤ空気圧は、必ず指定空気圧に調整してください。



「タイヤ空気圧」の表

- 指定空気圧は、運転席ドアを開けたボディ側に貼られている「タイヤ空気圧」の表、または取扱書で正しい空気圧を確認のうえ、調整してください。
 指定空気圧より低いと、車両の走行安定性を損なうばかりでなく、タイヤが偏摩耗したりします。高速走行時にスタンディングウェーブ現象*によりタイヤがパースト（破裂）したりして、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
 日常点検で、スペアタイヤも含め、必ずタイヤ空気圧が指定空気圧になっていることを点検してください。
 *高速で走行しているときに、タイヤが波うつ現象。
- 超扁平タイヤは、通常のタイヤに比べ空気圧の管理がとくに重要です。超扁平タイヤは、走行性能を優先したタイヤですので、とくに空気圧は適正になるように定期的に点検してください。2週間に1回（最低でも月に1回）、長距離ドライブの前には必ず空気圧の点検をしてください。

月に一度

取扱説明書にはしっかりと書いてあります。（試乗車でさえ実施していない）

- ・ タイヤの点検は法律で義務付けられているのす。
- ・ タイヤの空気圧は必ず指定空気圧に調整して下さい
- ・ 最低でも月に1回

大切なクルマのアフターサービス
トヨタ車を知り尽くしたサービススタッフが
全国約5000店舗5万人体制で
 お客様のカーライフを信頼サポートいたします。



トヨタサービスがこだわり守りつづけているもの
 それは“3S精神”と呼ばれ、トヨタサービスの原点となっています。



一台のクルマは約3万個の部品で成り立っています。
 お客様のカーライフを守るためには、
 その1つのネジの緩みも見逃せません。
 それを支えるのは、高い技術力とお客様を想う心だと
 トヨタは考えています。
 それが、トヨタの“3S精神”。

正確 (S) な技術力と、親切 (S) なお客様対応、
 その二つの“S”がトヨタの信頼 (S) に繋がっているのです。

**トヨタサービスの精神を、全国のどのトヨタスタッフにも受け継いでいるしくみ。
 それがトヨタの人づくりです。**

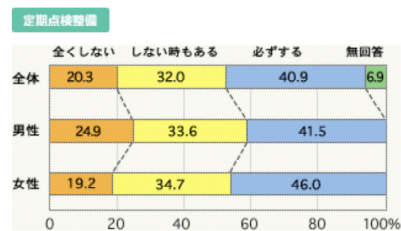
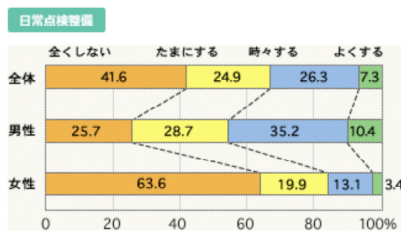
- ・トヨタ車を知り尽くしたサービススタッフ
- ・全国約5000店舗5万人体制で
- ・高い技術力とお客様を想う心

その結果が『法律を守らない自動車販売店』の空気圧調査結果なのか！
 日常点検の実施状況は自答車販売店も一般ユーザーと同レベルなさけない

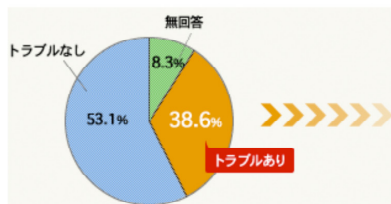
車の「点検整備」に関するアンケート調査

対象:ドライバー700人(自動車点検整備推進協議会調べ)

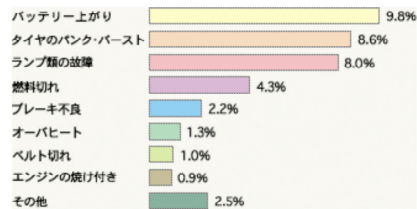
日常点検整備/定期点検整備(1年点検)を実施していますか？



最近1年間で、車を運転していてトラブルに遭遇した経験はありますか？



日常点検整備をしないとこんなトラブルが発生!



結論

3人に1人の割合で、ドライバーが、なんらかのトラブルを経験。
 いずれも、**日頃の点検整備により防げるトラブル**です。